



みやぎ 県老連 MIYAGI だより

公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会

通 巻

110号

2020.1.24

第40回宮城県老人クラブ大会(登米市)



第24回宮城県シニアスポーツ大会(東松島市)



令和元年度女性リーダーセミナー



令和元年度健康づくり研修会

【内容】

新年のあいさつ

令和元年度の行事予定・事業報告

第16回理事会の協議結果報告(抜粋)

台風19号被害救援拠金報告

市町村老連現況調査から見る県老連の姿

あけまして おめでとうございす



公益財団法人
宮城県老人クラブ連合会

会長 佐藤 節夫

謹んで令和2年の年頭にあたりご挨拶を申し上げます。

皆様には、明るく健やかに新年を迎えられたことと存じ心からお喜び申し上げます。

昨年は、皆様のご理解ご協力により、当連合会の運営、事業執行が計画どおり円滑にできましたことに深く感謝申し上げます。

さて、東日本大震災から9年が過ぎ、復旧・復興も着々進行しています。が、反面災害の風化が心配されるところでもあります。また、昨年発生し

た台風19号豪雨災害により、丸森町をはじめ多くの市町村が被害に遭われ、会員の方々が被災され、心が痛みます。一日も早い復旧復興を祈念します。

今年は年号が変わり、初めての新年です。明るく希望を持っています。が、令和7年には、団塊の世代全員が後期高齢者となり、ますます高齢化がすすみ、高齢者を取りまく社会情勢は厳しいものが予測されます。しかし、わたくしたちは幸せを求めて前に進まなければなりません。当連合会

われています。

としても、各市町村老連のご協力を得ながら「自分のクラブ」であるとの意識をお持ちいただき、「単位クラブ」「市町村老連」「県老連」が連携を一層緊密にし、誰もが願う「健康で生きがいのある生活の実現」をめざし、老人クラブの三大運動「健康」「友愛」「奉仕」のもと、活動のメニューテーマである「伸ばそう！健康寿命・担おう！地域づくり」を目標に掲げ積極的に活動してまいります。また、平成26年度から始めた老人クラブ「一万人会員増強運動」は平成30年度で終了しましたが、引き続き会員増強運動一なかまづくりを進めてまいります。

社会情勢は、少子高齢化、平均寿命の延伸によって「人生百年時代」の到来が予測されるようになりました。一方で増加する高齢者を支える社会保障制度の持続可能性が問

令和元年度の行事予定

1 県内の行事

① 認知症サポーター養成講座
厚生労働省が平成15年から全国に展開している「認知症サポーター100万人キャラバン事業」の一環として、地域住民が認知症について学び、身近にいる認知症の人や家族の良き理解者となるサポーターを養成することを目的に開催しております。

昨年中に5地域で開催し、今年度でのこれからの開催予定は、
【2月13日】
大和町老連での開催のみとなりました。

② 女性リーダー活動

【1月17日】
「第2回女性委員会」
(ホテル白萩)

来年度の事業計画の協議などが行われます。

③ 高齢者相互支援推進

【1月24日】
「第2回指定モデル老連関

啓発事業

新たな時代を迎えて



宮城県知事

村井 嘉浩

明けましておめでとうございます。新しい年を迎えるに当たり、県民の皆様、御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。また、令和元年台風第19号の豪雨により、本県も河川の破堤や越水等により大きな被害を受けました。お亡くなりになられた方々の御冥福を心からお祈りいたしますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

さて、昨年は平成が幕を閉じ、令和の元号の下、新たな時代がスタートしました。全ての災害公営住宅が完成し、気仙

沼大島大橋が開通するなど、東日本大震災からの復旧・復興については、住まいやインフラ面の整備が順調に進捗しています。また、次世代放射光施設の建設に向けた敷地造成の着手や、民営化から4年目を迎えた仙台空港の利用者が過去最高を更新するなど、「創造的な復興」の実現に向けた取組の成果が現れた1年でした。

今年は、「宮城の将来ビジョン」と「宮城県震災復興計画」の最終年となり、復興の総仕上げと復興期間後の取組を見据え

た重要な年となります。

「力強くきめ細かな震災復興」、「地域経済の更なる成長」、「安心していきいきと暮らせる宮城の実現」、「美しく安全なまちづくり」を政策推進の基本方向として、復旧・復興の完遂に向けた施策に最優先で取り組むとともに、富県宮城の更なる発展や教育・福祉の充実などに向けた取組を推進するほか、働き方改革や各分野における人材の育成・確保に取り組んでまいります。

昨年は、宮城県老人クラブ連合会の佐藤節夫会長とお会いし、老人クラブ会員の皆様の健康づくり研修会や、いきいき百歳体操のお話を伺いました。

本県では、高齢者が自分らしい生き方を実現するための「活躍できる場づくり」を積極的に推進するとともに、住み慣れた地域で自分らしく暮ら

し続けることができるよう医療・介護等の生活支援サービスが一体的に提供される地域包括ケアシステムの充実化に向けた取組を推進しております。

老人クラブ会員の皆様に参加されている、一人暮らし高齢者などのお宅を訪問する「友愛訪問活動」、「子どもの登下校時の見守り活動」や「清掃活動」などは地域住民のつながりを深める大切な活動であり、引き続き活発な取組を期待申し上げます。

震災から間もなく9年が経過いたします。県民の皆様一人一人が「創造的な復興」を実感できるよう、新たな取組にも積極果敢にチャレンジしたいと考えておりますので、今後とも御理解と御協力をお願い申し上げます。

係者連絡会議」

(ホテル白萩)

令和2年度のスケジュールや、各モデル老連の今年度の業務実績の報告などが行われます。

④理事会・評議員会

【3月4日】

【第17回理事会】

(ホテル松島大観荘)

【3月19日】

【第12回評議員会】

(ホテル白萩)

⑤市町村老連会長・事務担当者合同会議

【3月25日】

「市町村老連会長・事務担当合同会議」

(ホテル白萩)

2全国の行事

【1月29日～30日】

「都道府県・指定都市老連代表者会議」「女性委員会」

(東京都)

【3月11日】

「全老連理事会・評議員会」

(東京都)

事業報告

《県内のできごと》

令和元年度研修会・セミナー・各種大会報告

女性リーダーセミナー(芸能発表会)

令和元年9月19日(木)午前10時から登米市登米祝祭劇場大ホールを会場に、「令和元年度第1回演芸大会」が開催されました。

女性委員会では平成27年度の「女性リーダーセミナー+芸能発表会」以来、芸能発表会を開催しておりませんでした。

平成30年度の第2回女性委員会において、演芸大会の開催を決定し、本年度に開催の運びとなりました。

当日は、24市町村老連、約550名が参加し、21老連から22の演芸(歌や踊りなど)が披露されました。

佐藤節夫会長の挨拶と佐藤純子女性委員長の開会宣言に引き続き、佐藤貞子・高橋ちた江両女性

委員会副委員長の軽妙な司会進行で、演芸大会が始まりました。

各市町村老連を代表して披露される演芸は、歌あり踊りありで、老人クラブ会員の皆様の芸達者ぶりに観客席から盛んに声援や拍手が送られました。

午前と午後の部で行われた演芸大会は、その間にグループごとに一緒にお弁当を食べるなど、演芸以外のお楽しみもあり、それぞれ楽しい一日を過ごしました。

閉会の挨拶では、高橋女性委員会副委員長から、「来年度も開催しましょう」との呼びかけがあり、会場から大きな賛同の拍手が上がりました。

令和2年度の演芸大会

「女性リーダーセミナー(芸能発表会)」は、令和2年9月18日(金)に大和町ふれあい文化創造センター(まほろばホール)での開催を計画しています。各老連の皆様は、今からそれぞれの芸に磨きをかけて下さい。

※裏表紙に、演芸大会の写真に掲載しております。



▲ミス仙台



▲スコップ三味線



◀来年もやりましょう(閉会あいさつ)

女性リーダーセミナー（芸能発表会）

出演プログラム 21老連 22演目

令和元年度演芸大会 令和元年 9 月 19 日（木） 登米祝祭劇場

No	老連名	出演人数	グループ名	芸 能 発 表		備 考
				演 目	演 題	
	佐藤節夫県老連会長挨拶					
	佐藤純子県老連女性委員長の演芸大会開会宣言					
1	登 米 市	12	お笑いダンベルの会(中田町)	実演	ヒーロー 他	
2	七ヶ浜町	25	七ヶ浜老連	踊り	七ヶ浜復興音頭	
3	亘 理 町	8	亘理町シニアクラブ連合会	踊り	わたり音頭	
4	大 河 原 町	10	女性部会	踊り	どんぱん節	
5	白 石 市	15	白石市老連	踊り	ああ白石城	
6	気 仙 沼 市	14	女性部	ダンス	憧れのハワイ航路	
7	柴 田 町	12	オール柴田	踊り	ふるさと柴田音頭	
8	岩 沼 市	3	女性部	踊り	ミス仙台(島倉千代子)	
9	川 崎 町	20	女性部	踊り	祝い船	
10	松 島 町	8	松島舞踊会	踊り	飛鳥川	
	昼食休憩(11:30～12:30) 大ホール・小ホールでの飲食可					
11	利 府 町	10	女性部会	踊り	利府祭人(りふさいじん)	
12	蔵 王 町	15	ひまわり見守りサポーター	踊り	ざおう音頭	
13	加 美 町	10	第二天寿会	その他	麦畑	
14	栗 原 市	10	姫松長生会	踊り	ぼけない音頭	
15	色 麻 町	23	女性部	踊り	カッパブギ	
16	名 取 市	8	川上ことぶき会	実演	スコップ三味線(じょんから女節)	
17	大 崎 市	3	しちにん会	踊り	大黒舞	
18	大 和 町	16	大和町老連	踊り	船形音頭	
19	美 里 町	20	女性部	踊り	みさとまち音頭	
20	東 松 島 市	8	大溜(おおだめ)ポップクラブ	ダンス	ビューティフルサンデー	
21	涌 谷 町	1	黒沢のぶ子	踊り	博多月夜	
22	登 米 市	14	南方老連	踊り・歌	田植え踊り	
	高橋ちた江県老連女性委員会副会長の閉会宣言					
合計		265				

高齢者相互支援推進啓発事業

シルバリーリーダー研修会

12月11日（水）仙台市青葉区の「ホテル白萩」を会場に4市町のモデル指定老連のシルバリーリーダーや市町村老連の友愛活動担当役員等、約100名が参加して、シルバリーリーダー研修会が開催されました。

佐藤節夫会長の挨拶の後、宮城県警察本部生活安全部生活安全企画課犯罪抑止対策係の佐藤友紀警部補と岡野大志郎巡查部長から「特殊詐欺被害の現状と被害防止対策」と題してのご講話と、それに引き続き「ゲキタイかるた」の実演が行われました。

講演では、まず宮城県の特殊詐欺被害は、平成30年度で237件3億3、700万円、令



和元年度の1月から11月まででは、183件2億4、391万円の被害が発生しており、そのうち65歳以上の高齢者の被害が9割以上を占めているとの説明がありました。つづいてさまざまな詐欺被害の手口の説明と、被害防止のポイントとして、「お金、キャッシュカード、暗証番号は絶対詐欺」、家族の絆

（家族だけの合言葉をあらかじめ決めておくこと）、迷惑電話防止機能付き電話機の活用などの3点が非常に有効であることの説明がありました。

引き続いての「ゲキタイかるた」の実演では、県警が作成したかるた「ゲキタイかるた」の説明と全体を5グループに分けてのかるたの実演が行われました。このかるたでは、かるた遊びを通じて詐欺被害への対処方法が身につく様になっており、多くの方に実践していただきたいと思えます。

県老連では、県警から頂いたかるた1セットに併せ県老連で作成した2セットの計3セットのかるたを各市町村老連に差し上げております。ぜひ機会を見つけて「ゲキタイかるた」をご利用ください。

令和元年度第24回宮城県スポーツ大会が開催されました（東松島市鷹来の杜運動公園）

令和元年10月9日（水）

宮城県総合運動公園を会場に、第23回宮城県シニアスポーツ大会が開催され、県内34市町村の老人クラブなどから約700名が参加しました。

天候に恵まれ、グラウンド・ゴルフ、ペタンク、ゲートボールの3種目で、はつらつとしたプレーが繰り広げられました。



【競技結果】（敬称略）

○グラウンド・ゴルフの部

・女子

- 優勝 榊 カズ子（亘理町）
- 準優勝 大友 昭子（岩沼市）
- 第三位 千葉 正子（石巻市）
- 第四位 小野ちや子（角田市）
- 第五位 佐藤 蓉子（栗原市）

・男子

- 優勝 三池 政治（大崎市）
- 準優勝 鈴木 章文（塩釜市）
- 第三位 野崎 光俊（大河原町）
- 第四位 本田 壽（利府町）
- 第五位 秋山 光公（大衡村）

○ペタンクの部

- 優勝 名取市老人クラブ連合会
- 準優勝 村田町老人クラブ連合会
- 第三位 富谷市老人クラブ連合会
- ゲートボールの部

- 優勝 石巻市老人クラブ連合会

- Aチーム

- 準優勝 栗原市老人クラブ連合会

- Bチーム

- 第三位 富谷市老人クラブ連合会

健康づくり研修会（県内7ヶ所）

17年目を迎えた健康づくり研修会を今年度も県内7会場で開催し、多数の参加者を得て、盛会裏に終了することができました。

【令和元年度開催】

○気仙沼・本吉地区

8月20日（火）

総合ケアセンター南三陸

○石巻地区

8月22日（木）

女川町総合体育館

○仙南地区

8月23日（金）

岩沼市総合体育館

○栗原地区

8月27日（火）

栗原市一迫活性化センター

昨年同様に、東北福祉大学准教授齋藤昌宏先生に依頼し、午前の健康講座において健康や予防をテーマに講義を受け、午後は健康運動指導士の先生方による指導のもと、椅子に座ったままでできるストレッチングやタオルを使って音楽に合わせた体操を実施しました。終始和やかな笑い声中で、参加者も先生方も一緒に楽しい時間を過ごすことができ、心の健康にも役立つ研修となりました。



○仙台地区

8月28日（水）

富谷市東向陽台公民館

○登米地区

8月30日（金）

登米市迫公民館

○大崎地区

9月6日（金）

大崎市古川武道館

【総参加人数】 595名

認知症サポーター要請講座が

県内6ヶ所で開催されました

元号が令和に改まり、15年目となった認知症サポーター養成講座を七ヶ浜町老連で6月25日に花浜地区避難所で開催したのを始めに、色麻町老連（7月23日・町保健福祉センター）、大河原町老連（7月29日・町世代交流いきいきプラザ）、登米市南方町老連（8月5日・南方農村環境改善センター）、南三陸町老連（8月8日・総合ケアセンター南三陸）で開催してまいりました。

設「さくらの杜」主任介護支援専門員・介護福祉士の加藤千春氏を迎え、施設での経験をもとに基礎知識や対応の仕方などを学びました。

登米市南方町老連においては、米山・南方地域包括支援センターで地域支援推進員をしている高橋尚子氏の講義を56名の方々が受講し、活発な質疑応答がなされました。

南三陸町老連での開催は、町地域包括支援センター社会福祉士の竹内裕一氏の講義と共に「小規模多

機能ホーム南三陸」職員の千葉さんと芳賀さんによる寸劇を取り入れた講座で、理解を深めることができました。

今後の予定としては、大河原町老連が令和2年2月13日（木）に町民研修センターで開催することになっています。

認知症は正しい知識を学ぶことで、サポーターとして認知症の方やその家族のよき理解者となり、支えることができます。

老人クラブ会員の皆様にも、ぜひ認知症サポーターとして、これからもご協力をお願い致します。



第40回宮城県老人クラブ大会〈登米市〉

11月14日（木）登米市の「登米祝祭劇場・大ホール」を会場に老人クラブ大会が県内各市町村から会員、関係者約600名の参加を得て盛大に開催されました。

オープニングでは、東和よさこいサークルの皆様に「よさこいソーラン夫婦花」「よさこい東和」を、フラ・ハウオリの皆様には「ケ・アロハ」「カアナアレ」の披露があり会場からは、大きな拍手が送られました。

第一部では、大嶽山興福寺住職の嶽内真弘氏の記念講演が行われ「私が地域の高齢者の生き方から学んだこと」と題して、神仏分離と少し専門的なお話から、ご住職として触れ合った地域の

方々との心温まるエピソードなど心温まるお話を頂き、参加者から盛大な拍手が送られました。

第二部の式典では、永年にわたり福祉事業や社会に貢献され老人クラブの発展に功績のあった老人福祉事業功労者30名、優良老人クラブ25団体、社会貢献活動クラブ13団体が佐藤節夫会長からそれぞれ表彰されました。

また、11月26日（火）から27日（水）に埼玉県で開催される全国大会において全老連会長から「育成功労表彰」を受けられる「大山金雄様」「菊地 衛様」「優良郡市区町村老人クラブ連合会表彰」を受けられる「色麻町老人クラブ連合会」の紹介がありました。

最後に、来年度開催予定地の名取市老連田端幸男会長より、皆様の参加

《全国のできごと》

第48回全国老人クラブ大会〈埼玉県〉

11月26日（火）から27日（水）に埼玉県「大宮ソニックスティ」他で開催された大会には、本県から佐藤節夫会長をはじめ12名が参加しました。

初日に開催された活動交流部会では「①高齢者の健康づくり介護予防活動の推進」「②高齢者の支え合い活動の推進」「③演じる活動へ舞台発表」の3テーマに分かれての発表・討議が行われました。

2日目の式典においては、「育成功労表彰」として大山金雄様と菊地衛様が、「優良郡市区町村老人クラブ連合会表彰」として色麻町老人クラブ連合会が全国老人クラブ連合

をお待ちしておりますとの挨拶がありました。

会長より表彰を受けました。

最後に、山形県老連亀谷千代子会長より次回大会の挨拶があり、埼玉県老連女性部の皆さんによる歌「世界に一つだけの花」で閉じました。

来年度は、山形県での開催となります。皆様の参加をお待ちしております。



令和元年度全老連「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」

12月12日・13日に全国社会福祉協議会灘尾ホールで「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」が開催され、本県からは、佐藤純子女性委員長を始め4名の方が参加しました。

研修会は、初日12日に全老連斉藤常務の基調報告から始まり、フレイル予防や高齢期の食生活の在り方の講演と、「健康づくり介護予防活動の事例発表」が行われました。

翌13日は参加者が22グループに分かれ、友愛訪問活動に関する討議が活発に行われました。

参加した佐藤女性委員長は「それぞれの都道府県の活動を知ることが出来ました。今後も高齢者に日常の生活に手を差し伸べ、サロン活動など多くの人が老人クラブに入会される工夫を行いたい」と、話されています。

第16回理事会の協議結果について

令和元年9月13日に開催された第16回理事会において、役員等の選任規定や事務事業の見直しについて協議されましたので、その概要につきましてお知らせします。

【評議員・役員等選任規定の改正】

従来の市町村選出理事の選任基準は、市老連から1名、町村老連を3ブロックに分け、各ブロックから1名選任ですが、今回の見直しでは県域を9つのブロックに分け、各ブロックから1名選出となります。この結果地域選出理事は現行の17名から9名となります。

評議員の選任につきましては、現行の各市町村から1名選任を、各ブロックから1～2名選出することとします。その結果、評議員数は現行の34名から14名となります。この見直しに係る「役員選任規程」の改正は、本年3月の理事会に提案いたします。

【事務事業の見直し】

1 会費改定について

現在、会員一人当たり120円の会費を負担していただいておりますが、会員数の大幅な減少（H7：11万人→H31：3.8万人）による歳入不足に対応するため、ひとりあたり30円（120円→150円）の会費増額を提案いたしましたが、「会費値上げについて地元への説明が難しい」や、「30円増でも25%の値上げとなり、会員離れにつながるのではないか」といった意見が出され、次年度からの会費値上げは見送られました。

ただし、**現在の収支バランスから将来的な会費値上げは不可避である**、との認識を頂きました。

2 シニアスポーツ大会種目の見直し

現在、シニアスポーツ大会は「グラウンド・ゴルフ」「ペタンク」「ゲートボール」の3種目で実施しておりますが、3種目を同時に開催する競技場の確保が難しくなったことなどから2種目での開催を提案したところ、理事会での了解をいただきました。令和2年度からは「グラウンド・ゴルフ」と「ペタンク」の2種目でシニアスポーツ大会を開催します。

3 認知症サポーター養成講座の見直し

平成17年から開始した本講座は、当初県老連事業として県下すべての市町村を対象に実施しておりましたが、今年度の実施件数（市町村老連数）は6老連に止まりました。

これは、事業の需要がなくなったためではなく、講座の実施主体が市町村や包括支援センター等へ移行してきたため、県老連での事業実施の必然性が薄れたためです。このため、来年度事業としては「特殊詐欺被害予防」対策に係る研修会への切り替えを計画し、了解をいただきました。

4 事業推進助成費の廃止について

事業実態の乏しい助成制度の廃止について提案しましたが、各市町村老連において、既に予算ベースでの組み込みがなされていることから、廃止されると大変との意見がありました。本理事会では、当面の事業継続と、今後の在り方を総務部会等で検討することが話されました。

★★台風19号被害に係る救援拠金の募集について

昨年10月に発生した台風19号被害の共演拠金は、令和元年末現在で、19老連2,144千円ほどよせられております。

また岡山県老連からも救援拠金の申し出があり、合せて3百万円程度になる見込みです。

集まりました拠金は、各市町村の被害程度等に応じて案分する予定です。

市町村老連現況調査からみる県老連の姿

平成 26 年度に全老連の呼びかけで始まった「100 万人会員増強運動」を受け、本県でも「会員 1 万人増強運動」を実施しましたが、他の都道府県老連と同様に、期待した実績を上げることができず、事業が終了いたしました。

過去 5 年間（H26 年度当初～H31 年度当初）の会員・クラブ数の推移は下の表のとおり、5 年間で会員数が約 1 万人、クラブ数は約 180 クラブ減少しています。単年度にすると△2 千人／年。△40 クラブ／年となります。

また、年齢比では 75 歳未満が 28・0 % と平成 26 年当初と比べ 2・7 ポイント減少と、会員の高齢化が進んでいることがわかります。

男女比については大きな変動は無く、男性 4 割、女性 6 割となっています。

過去 5 年間の市町村別クラブ数・会員の推移

区分 市町村名	H25年度末		H26年度末		H27年度末		H28年度末		H29年度末		H30年度末		H30—H25	
	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数
石巻市	95	3,408	95	3,393	92	3,222	91	3,104	84	2,785	78	2,420	-17	-988
塩釜市	34	1,116	31	1,019	32	1,003	31	961	31	953	27	813	-7	-303
気仙沼市	50	1,836	44	1,679	44	1,559	44	1,512	41	1,378	41	1,364	-9	-472
白石市	32	1,448	31	1,615	27	1,433	26	1,412	25	1,349	24	1,292	-8	-156
名取市	40	1,426	35	1,329	32	1,189	33	1,183	32	1,070	31	1,021	-9	-405
角田市	52	1,660	48	1,506	49	1,485	49	1,452	46	1,326	43	1,209	-9	-451
多賀城市	24	1,034	24	991	24	962	24	923	22	841	21	781	-3	-253
岩沼市	28	1,045	29	1,023	27	961	26	878	23	752	23	718	-5	-327
登米市	156	6,942	152	6,500	148	6,160	145	6,124	142	5,869	142	5,852	-14	-1,090
栗原市	155	5,097	154	4,958	148	4,682	140	4,343	132	4,031	128	3,944	-27	-1,153
東松島市	35	1,229	35	1,180	35	1,142	33	1,061	31	1,009	32	1,019	-3	-210
大崎市	101	3,994	99	3,842	96	3,679	90	3,382	79	2,970	72	2,713	-29	-1,281
富谷市	13	858	13	850	13	848	13	800	13	751	13	721	0	-137
小計	815	31,093	790	29,885	767	28,325	745	27,135	701	25,084	675	23,867	-140	-7,226
蔵王町	17	842	16	761	15	676	14	641	14	625	14	596	-3	-246
七ヶ宿町	5	143	5	127	6	153	6	148	6	137	6	123	1	-20
大河原町	19	682	18	648	18	632	17	583	18	570	15	495	-4	-187
村田町	16	474	16	426	15	384	15	379	15	373	15	366	-1	-108
柴田町	21	760	20	721	20	672	21	660	21	648	19	554	-2	-206
川崎町	19	543	19	562	18	539	17	489	17	482	17	474	-2	-69
丸森町	17	604	16	496	16	451	14	336	14	316	13	286	-4	-318
小計	114	4,048	110	3,741	108	3,507	104	3,236	105	3,151	99	2,894	-15	-1,154
亘理町	38	1,638	34	1,400	34	1,403	34	1,368	32	1,280	31	1,231	-7	-407
山元町	5	196	5	199	5	199	4	168	4	168	4	160	-1	-36
松島町	12	765	12	755	12	722	12	733	12	719	12	661	0	-104
七ヶ浜町	12	633	12	596	12	591	12	574	12	570	11	574	-1	-59
利府町	19	967	19	990	19	970	20	959	20	916	20	901	1	-66
大和町	48	2,211	50	2,304	48	2,241	49	2,241	49	2,152	47	2,093	-1	-118
大郷町	24	592	24	577	24	548	23	510	22	478	21	461	-3	-131
大衡村	13	477	13	441	13	458	13	443	13	419	13	359	0	-118
小計	171	7,479	169	7,262	167	7,132	167	6,996	164	6,702	159	6,440	-12	-1,039
色麻町	15	377	16	379	15	336	15	325	14	320	14	311	-1	-66
加美町	50	2,278	48	2,199	48	2,197	45	2,108	44	2,026	44	1,996	-6	-282
涌谷町	37	1,284	37	1,282	37	1,244	37	1,228	37	1,209	36	1,173	-1	-111
美里町	17	872	16	847	15	825	15	825	15	792	14	705	-3	-167
女川町	7	238	7	238	6	269	8	309	11	420	11	431	4	193
南三陸町	24	722	25	709	21	693	18	671	18	653	17	645	-7	-77
小計	150	5,771	149	5,654	142	5,564	138	5,466	139	5,420	136	5,261	-14	-510
合 計	1,250	48,391	1,218	46,542	1,184	44,528	1,154	42,833	1,109	40,357	1,069	38,462	-181	-9,929

会員数、クラブ数は（公財）宮城県老人クラブ連合会が現況調査で集計した数値。本吉町は気仙沼市に含まれる。

老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

2019年10月改定

傷 害 保 険 〈掛金・補償内容〉

自分がケガをした時の保険です。病気および他人に与えたケガは対象外です。

- ① **対 象**：老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。
加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。

② **保険加入月
および保険期間**

保険加入月(年2回のみ)	保険期間	申込及び掛金払込期間
2019年10月加入の場合	2019年10月1日午後4時から1年間	2019年7月1日～9月15日まで
2020年4月加入の場合	2020年4月1日午後4時から1年間	2020年1月1日～3月15日まで

- ③ **掛金払込の条件**：申込みの人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上(追加の場合も同様)
※払込手数料は申込者負担

- ④ **補償範囲・掛金タイプ**：「24時間型：4タイプ」・「活動型：2タイプ」の6タイプから1人1つ選択してください。
複数口加入はできません。

〔補償額〕上段：活動中のケガの補償額

下段：(活動中以外)のケガの補償額

⑤ **掛金・補償内容**

タイプ		24時間型				活 動 型	
		クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)・クラブ活動中以外を問わず日常生活全般(24時間)のケガを補償します。				クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)のケガを補償します。	
補償内容	年間掛金	新 12,000円	新 8,000円	5,000円	3,500円	1,000円	500円
死亡保険金		344万円 (174万円)	217万円 (132万円)	210万円 (125万円)	137万円 (92万円)	85万円 (一)	45万円 (一)
後遺障害保険金(注2)		170万円 (一)	85万円 (一)	85万円 (一)	45万円 (一)	85万円 (一)	45万円 (一)
入院保険金日額(注3) 1事故につき30日限度		6,400円 (2,400円)	3,450円 (1,450円)	3,250円 (1,250円)	1,950円 (950円)	2,000円 (一)	1,000円 (一)
通院保険金日額 1事故につき30日限度		4,100円 (1,500円)	2,250円 (950円)	2,100円 (800円)	1,250円 (600円)	1,300円 (一)	650円 (一)
個人賠償責任補償 (自転車事故も含む)		1億円 (老人クラブ会員の同居の親族を含む)	1億円	【クラブ活動中とは】 ①「所属する単位クラブが予め計画・実施する活動」および②「市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催する活動イベント」ならびに③「老人クラブ関係者として他団体の活動」への参加・往復途上を含みます。 事故証明者：単位クラブ関係者、参加した主催者連関係者			
地震・噴火・津波 危険補償		○	○				
熱中症 危険補償		○	○				

〔ご注意〕「24時間型」については、職種別A(無職・事務職(ケガリスクの低い職業)等)の場合の保険金額となります。
職種別B(ケガリスクの高い職業)については、下記をご参照ください。
〔「活動型」に職種別はありせん。〕

●職種別Bに該当する主な職種

- ・「自動車運転者」、「建設作業」、「農林業作業」、「漁業作業」、「採鉱・採石作業」、「木・竹・草・つる製品製造業者」(以上6職種)
- ・上記に該当する方は、保険金額が変更になります。
- ・詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問合せください。

(注1)往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの通常経路を指します。

(注2)後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の後遺障害保険金の4%～100%が支払われます。

(注3)手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。

賠 償 責 任 保 険 〈掛金・補償内容〉

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① **対 象**：老人クラブ(全員加入が条件となります) ② **保険期間**：毎年10月から1年間
③ **掛 金**：1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ **補 償**：支払限度額1億円



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 ミスビル1階102号

受付時間 9:30から17:00まで(土、日、祝祭日、年末年始除く)

加入申込書等、
資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ
ご相談

先 03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> 〔老人クラブ傷害保険〕 〔検索〕 メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

「老人クラブ傷害保険」

■活動型：老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険

■24時間型：総合生活保険(傷害補償)

「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

19-T00792 2019年5月作成 6

令和元年度 女性セミナー（演芸大会）写真集

。。。。 皆さん、多彩な芸をお持ちです 。。。。



▲ダンベル体操



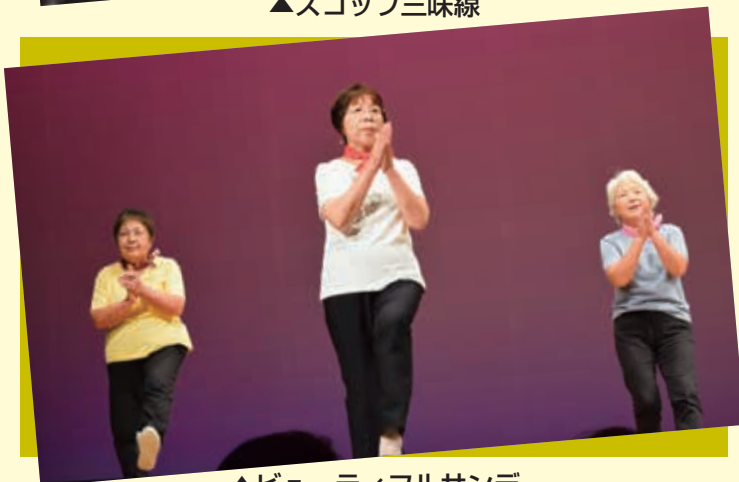
▲憧れのハワイ航路



▲スコップ三味線



▲大黒舞



▲ビューティフルサンデー



▲田植え唄踊り



▲ああ白石城



▲麦畑



▲田植え唄踊り（語り）